

2005年台風14号による土砂災害についてのアンケート調査について

1. 調査目的

2005年9月に発生した台風14号により、九州地方において土砂災害が発生した。土砂災害の被災地区住民に対して、災害時の情報伝達や被災住民の避難行動を調査することにより、今後の防災対策検討の重要な資料とする目的で実施した。

2. 調査地域

- 鹿児島県垂水市新御堂上ノ宮地区(崖崩れ)
- 鹿児島県垂水市新城小谷地区(土石流)
- 鹿児島県垂水市新御堂上新御堂地区(土石流)
- 宮崎県高千穂町土呂久・畑中地区(崖崩れ)
- 宮崎県高千穂町土呂久・南地区(土石流)
- 宮崎県椎葉村上椎葉地区(崖崩れ)
- 宮崎県山之口町五反田地区(崖崩れ)
- 宮崎県三股町切寄地区(地滑り)
- 大分県由布市市湯平地区(土石流)
- 大分県竹田市荻町南河内地区(土石流)

3. 調査内容

- 土砂災害による被害について
- 被災前意識と防災情報の入手状況について
- 避難行動について
- 土砂災害の前兆現象について
- 「土砂災害警戒情報」の認知と入手状況について(鹿児島県住民)
- 「土石流危険渓流」「急傾斜地崩壊危険地区」の認知について
- 防災無線・防災地図・各種防災情報の認知等について
- 被災後の困難点・行政への要望等について

4. 調査の方法

調査員による訪問面接調査

5. 調査対象

被災世帯の世帯主およびそれに準じる人

6. 調査スケジュール

- ・11/16(水)～11/22(火) アンケート調査実施
- ・11/25(金) 第2回大規模降雨災害対策検討会(調査中間集計結果を提示)
- ・12/2(金) 第2回大規模降雨災害対策委員会(調査集計結果を提示)

7. 調査対象数と有効回収数

* 別添「回収状況表」参照

「2005年台風14号による土砂災害についてのアンケート調査」回収状況表

2005/11/24

市町村名	調査地区	災害名	調査対象数	11月22日現在			備考	今回集計対象
				有効回収数	不能数	有効回収率		
鹿児島県垂水市	新御堂上ノ宮地区	崖崩れ	41	34	7	83%		34
	新城小谷地区	土石流	31	21	10	68%		21
	新御堂上新御堂地区	土石流	24	22	2	92%		22
宮崎県高千穂町	土呂久・畑中地区	崖崩れ	13	12	1	92%		12
	土呂久・南地区	土石流	12	11	1	92%		11
宮崎県椎葉村	上椎葉地区	崖崩れ	63	62	1	98%		1
宮崎県山之口町	五反田地区	崖崩れ	52	52	0	100%		0
宮崎県三股町	切寄地区	地滑り	65	65	0	100%		3
大分県由布市	下湯平地区	土石流	63	60	3	95%		60
大分県竹田市	荻町南河内地区	土石流	35	30	5	86%		30
計			399	369	30	92%		194

2005 年台風 14 号による土砂災害についてのアンケート調査 ＜ 中間集計結果 ＞

問8 では、災害が発生する前に、あなたはどこかに避難しましたか。つぎの中からあてはまるものをひとつだけ選んでください。 (n:180)

1. そのとき居た建物を離れて避難した	(31 . 1)
2. そのとき居た建物の2階、3階などに避難した	(0 . 6)
3. 避難しなかった	(68 . 3)

(付問1から付問4は問8で「1. 建物から離れて避難した」と答えた人にお聞きします)

付問1 災害前にあなたが避難した場所はどこですか。つぎの中からあてはまるものひとつだけ選んでください。 (n:56)

1. 学校・公民館などの公共施設	(58 . 9)
2. 同じ集落の親戚・知人の家	(8 . 9)
3. 別の集落の親戚・知人の家	(17 . 9)
4. その他()	(14 . 3)

付問4 災害前に避難したきっかけは何ですか。次の中からあてはまるものをいくつかでも選んでください。 (n:56)

1. 自宅では危険だと思ったので	(46 . 4)
2. 家族に避難を勧められて	(16 . 1)
3. 近所の人から勧められて	(12 . 5)
4. 役場・消防・警察の人から勧められて	(46 . 4)
5. 役場の自主避難の呼びかけがあったから	(12 . 5)
6. 一人では不安だったから	(12 . 5)
7. 大雨の時はいつも避難しているから	(10 . 7)
8. 川の水位が高くなってきたから	(7 . 1)
9. 高齢者や体が不自由な者がいたので早めに避難した	(3 . 6)
10. かけや地盤の様子に異常(土砂の崩落、出水など)を感じたから	(10 . 7)
11. その他()	(3 . 6)
(無回答: 1 . 8)	

(付問5と付問6は問8で、「2」または「3」と答えた人にお聞きします)

付問5 あなたが建物の外に避難しなかったのはなぜですか。次の中からあてはまるものをいくつでも選んでください。(n:124)

1. 自宅にいたほうが安全だと思ったから(60.5)
2. 災害が起こるような大した雨ではないと思ったから(17.7)
3. 避難しようと思ったときには、危険で避難できなかったから(5.6)
4. 家族がそろわなかったから(0.8)
5. 正式な避難勧告・避難指示が出ていなかったから(15.3)
6. 年寄りや乳幼児・体の不自由な人がいたから(6.5)
7. 以前避難したが、災害がなかったから(0.8)
8. 避難する車がなかったから(4.0)
9. これまで土砂崩れが起きたことがなかったので、安全だと思ったから(22.6)
10. 指定されている避難場所が遠いから(8.1)
11. 直接避難を呼びかける人や迎えに来る人がいなかったから(4.8)
12. その他() (6.5)
(無回答:0.8)

付問6 では、どのような場合だったら避難する気になったと思いますか。次の中からあてはまるものをいくつでも選んでください。(n:124)

1. 近くの市町村で災害が起きているのがわかっていたら(16.9)
2. 近所で災害が起きているのがわかっていたら(45.2)
3. 避難場所に行けば災害情報や行政からの情報を見ることができるようになっていたら(8.9)
4. 避難場所に毛布、お茶、シャワーなどがそろっていたら(1.6)
5. 避難場所に行けば近所の人たちが集まっているのがわかっていたら(2.4)
6. 避難場所が安全な場所にあったら(16.1)
7. 避難路が安全だったら(13.7)
8. 車で安全に避難できたら(12.1)
9. まだ明るいうちで雨も激しくない頃に避難を呼びかけられていたら(16.1)
10. 上記以外の条件の場合は具体的に記述してください(12.9)
()
11. どうあろうと避難する気にはならなかったと思う(12.1)
(無回答:0.8)

問10 土砂災害が起きる前、あなたは次のような現象を、直接、見たり聞いたりしましたか。次の中からあてはまるものをいくつでも選んでください。(n:180)

1. 雨が降っているのに、川の水が急に減っていくのを見た(7.8)
 2. 川に流木が流れていくのを見た(20.0)
 3. 川に石が流れていく音を聞いた(22.8)
 4. 川の水が異常に濁っているのを見た(28.9)
 5. ゴーツという地鳴りを聞いた(23.3)
 6. 崖に割れ目が見えた(3.3)
 7. 崖から水が湧き出ていた(4.4)
 8. 崖から小石がぱらぱらと落ちていた(7.8)
 9. 崖から木の根の切れる音がした(0.6)
 10. 腐った土や、きな臭いにおいがした(3.9)
 11. その他(具体的に) (7.2)
- (無回答:37.2)

問11 あなたは、土砂災害が起きる前、次のような前兆現象らしいものが起こることを知っていますか。次の中から知っているものをいくつでも選んでください。(n:180)

1. 雨が降っているのに、川の水が急に減っていく(19.4)
 2. 川の水が異常ににごる(38.9)
 3. ゴーツという地鳴りがする(37.2)
 4. 崖に急に割れ目ができる(13.3)
 5. 崖のいろいろなところから水が湧き出る(25.6)
 6. 崖から異常に小石がぱらぱら落ちる(16.7)
 7. 崖から木の根の切れる音がする(3.9)
 8. 腐った土や、きな臭いにおいがする(9.4)
 9. その他(具体的に) (6.7)
- (無回答:24.4)

* 今回の中間集計は、中間回収票194サンプルで行った。
問8以降の集計は、問5の質問で「そのときこの地域には居なかった」人を除いたサンプル180で集計した。